



病児保育

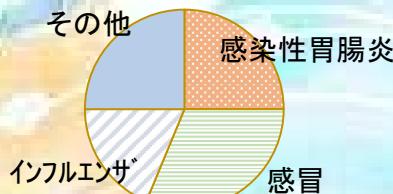
令和 5年 7月号

どこまでもつづく青空、眩しいばかりの太陽に夏の訪れを感じられるようになりました。雨が降ると肌寒く、陽が出ると肌が焼ける暑さ、まだまだ天候による気温差があるため、体温調節の難しい子どもにとっては、体調を崩しやすい時期です。早寝・早起き、十分な睡眠などで夏を乗り切りましょう。

さて行動制限がなくなり、新型コロナの感染者が増えると同時に季節外れのインフルエンザも猛威を振るっています。またRSウイルスやヘルパンギーナ等、本市でも流行しているようです。先月中旬より当施設も利用希望者が多くなり、キャンセル待ちやお断りせざるをえないこともあります。

まずは安心してご利用いただけるよう、手指消毒を始め、玩具や寝具の清拭、24時間換気や紫外線消毒などを使用し、施設内の感染対策を徹底してまいります。

### 6月利用児病名割合



### ヘルパンギーナ

- ・潜伏期間 2~4日
- ・症状 発熱と口腔内に水泡性の発疹が特徴
- ・感染経路 飛沫・接触・糞口感染
- ・登園基準 発熱や口腔内の痛みが治まり普段の食事摂れること
- ◎口腔内の痛みによる脱水に注意が必要です

### 鹿児島県定点把握対象疾患の発生状況

2023年	(報告週)	第28週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2023年)
インフルエンザ/COVID-19定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	2,462	27.05	18,551
	○ COVID-19	1,736	19.08	8,330
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	20	0.38	835
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	0.47	768
	○ 感染性胃腸炎	228	4.30	10,072
	水痘	1	0.02	123
	手足口病	80	1.51	730
	○ 伝染性紅斑	3	0.06	40
	○ 突発性発しん	16	0.30	463
	ヘルパンギーナ	541	10.21	3,965
	○ 流行性耳下腺炎	8	0.15	101
	○ RSウイルス感染症	223	4.21	3,410
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	2
	流行性角結膜炎	1	0.14	76
基幹定点	細菌性結膜炎(真菌性を含む)	-	-	-
	無菌性結膜炎	-	-	4
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	-
	報告数合計	5,344	0	47,470

○印は前週比増

### お盆休暇のお知らせ

8/14(月)

~

8/16(水)



予約受付時間7:30~20:00(月~土)

(日・祝日を除く)

病児病後児保育あいあいきつず

TEL 26-0404

不明点等、ご連絡下さい(^-^)

